

リニモ沿線地域づくり活動支援事業報告

モリコロパークde地元グルメ

一般社団法人 仕事ノアル暮らし
代表理事 加藤 悦子



発案きっかけ

リニモを使ってもらう

地元を盛り上げる



楽しいこと、好きなこと



飲むこと！ 食べること！

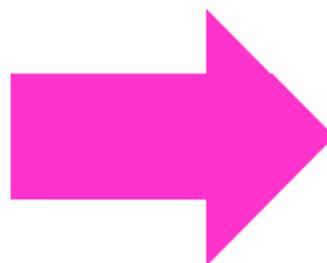


事業目的



- リニモの利用を促す
- 地元農産物の「地産地消」を促し、生産者・消費者の交流を促す
- 「愛・地球博」に続く、ローカルとグローバルの融合を目指す



 **地元食イベントの実施**

イベント概要

日時：2012年12月16日（日）10:00～16:00

場所：愛・地球博記念公園 食の広場

企画・運営：一般社団法人仕事ノアル暮らし

広報協力：瀬戸市・豊田市・日進市教育委員会、
中日新聞、中日ホームニュース、
ザ・テレビジョン

取材：CBCテレビ、ひまわりネットワーク

来場者数：1,500人（推計）



広報

- ①瀬戸市、日進市、豊田市一部の教育委員会経由で小中学生および教員に配布
- ②リニモ各駅に配架
- ③市役所担当課のご協力により市の各施設に配架
- ④中日・毎日・朝日・読売イベント欄・中日ホームニュースに掲載



事業内容

1. 地元B級グルメの提供
2. 地元農家の野菜販売
3. 世界のお酒の試飲
4. クイズ



1. 地元B級グルメの提供

- 瀬戸市：瀬戸焼そば(60食無料)
- 豊田市：五平餅(80食無料)
- 長久手市：真菜入り豚汁(100食無料)



無料配布の威力...



1位 焼そば60食:5分

2位 五平餅80食:15分

3位 豚汁100食:30分

2. 地元農家の野菜販売



出店数：15店舗



畑の写真を展示

長久手市

地元にも愛着を持ってもらう

産地の写真はウリにもつながる

豊田市

原木栽培！



野菜の裏には「ひと」

日進市

土地あつての野菜



加工品も出店

瀬戸市

おいしさを生み出す喜び



3. 世界のお酒試飲



国名	品名
日本	長久手
韓国	マッコリ
中国	烏ビール
フィリピン	ピージン
ドイツ	マスビール
イギリス	エールビール
フランス	カスシャルドネ
ポーランド	カ40°
アイルランド	ネスビール
スコットランド	ラン12年
ロシア	ウオッカ
チリ	ードロホ
アメリカ	メ
アルゼンチン	ルシャルドネ
メキシコ	エルボ)
南アフリカ	リック
ジャマイカ	チナホワイト
オーストラリア	ズ
オーストラリア	ーヴィニョン
ニュージーランド	トピノ・ノアール

日進市のリカー
 ショップにイトウよ
 り仕入れ

試飲提供テント



列が切れない...





問題1

4. クイズ

今日、無料試飲できるお酒のうち、韓国のお酒はどれ？

- ① マッコリ
- ② テキーラ
- ③ ウオツカ



クイズ配置



お子さま連れに人気でした

約140人が参加

効果①



来場者の声

- いろいろなお酒が飲めて楽しかった。
- またやってほしい。
- クイズに4回チャンレジした！
- もっとお店（飲食）が出るとよい。
- 地元の野菜が買えてうれしい。

効果②

- またあったら出たい。
- 完売して嬉しい。
- 思ったより売れなかったが横のつながりができたのがよかった。
- もっと人が入るといいのに。
- お手伝いの方が一生懸命で嬉しかった。

出店者の声



成果

- 推計1,500人の人が地元グルメに親しんだ。
- CBCテレビ、ひまわりケーブルネットワークが取材に来てくれ、取り組みを広く知らしめてくれた。
- 15店舗の地元農家と消費者が計6時間交流した。
- クイズを通し、140人の人がリニモ沿線地域のことを新しく知った。



反省



- 冬なので15時を過ぎると日が傾き暗くなるため16時までは長すぎた。
- 無料配布券に同じ人が何度も並べる構造だった。
- お酒を減らし、食べ物の無料配布を増やせばよかった(無料チケットが早く終わってしまった)。
- 会場図をもっと増やせばよかった。